

提出 順番	No. 4	令和4年8月25日 午前・ <input checked="" type="radio"/> 午後 夕時5分受領
----------	----------	---

令和4年8月25日

幕別町議會議長 寺林 俊幸 様

幕別町議會議員 岡本 真利子 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
子どもの未来を守り育てる取組について	<p>子どもを産み育てることに喜びを感じられる社会を目指して、次代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、子育てにかかる経済的負担の軽減や安心して子育てができる環境整備のための施策など、未来を担う子どもたちの総合的な支援の推進が必要と考えることから以下の点について伺います。</p> <p>1 リトルベビー(低出生体重児)支援について      低出生体重児とは2,500g未満で生まれてきた赤ちゃんのこと、全出生数における割合は約10%、妊娠週数によらず出生時の体重のみで超低出生体重児(1,000g未満)、極低出生体重児(1,500g未満)、低出生体重児(2,500g未満)の三つの段階に分けられるそうです。      (1) 本町における直近の低出生体重児数とその後の支援体制は。      (2) リトルベビーハンドブックの導入に向けた動きについての本町の認識は。</p> <p>2 3歳児健康診査の視力検査について      子どもの目の機能は生まれてから発達を続け、6歳までにほぼ完成するといわれています。      3歳児健康診査において強い屈折異常や斜視が見逃された場合に治療が遅れ、十分な視力が得られないとの指摘もあり、早期発見、早期治療が必要あります。</p>

- |  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 本町における3歳児健康診査の現状は。</li><li>(2) 直近の精密検査対象者数と、弱視と診断された人数は。</li><li>(3) 屈折検査機器についての認識と導入の考え方については。</li></ul> |
|--|---|

3 夏休み明けに「子どものSOSを見逃さない」ための対応について

夏休み明け児童生徒の自殺が増えることを受け、不登校や引きこもり専門紙を発行するNPO法人「全国不登校新聞社」は保護者や教職員に対し「学校に行きたくない」という子どもの声に理解を求めるアピールを発表しています。

新型コロナウイルス流行によって、学校生活に影響を受け、2020年的小中高生の自殺者が過去最多となる中、周囲の大人が自殺につながるSOSを見逃さない対応が求められています。

町教育委員会として子どものSOSを見逃さない取り組み、また、保護者に対しての伝達がどのようになされているのか。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。